社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:阪神芦屋駅・市役所周辺地区における住環境の整備 事業主体名:兵庫県芦屋市

チェック欄

| | 7 — 7 7 IM |
|------------------------------------|------------|
| I. 目標の妥当性 | |
| ①上位計画との整合性 | |
| 1)上位計画等と整合性が確保されている。 | 0 |
| ②地域の課題への対応 | |
| 1)地域の課題を踏まえて事業の目標が設定されている。 | 0 |
| 2)事業の必要性という観点から地区の位置づけが高い | 0 |
| 3)数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。 | 0 |
| Ⅱ. 計画の効果・効率性 | |
| ③目標と事業内容の整合性等 | |
| 1)事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。 | 0 |
| 2)十分な事業効果が得られることが確認されている。 | 0 |
| 3)事業効果は、数値、指標等を用いて客観的に示されている。 | 0 |
| 4)事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。 | 0 |
| 5)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。 | 0 |
| Ⅲ. 計画の実現可能性 | |
| ④地元の熱意 | |
| 1)整備に向けた機運がある。 | 0 |
| 2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。 | 0 |
| 3)継続的な事業の展開が見込まれる。 | 0 |
| ⑤円滑な事業執行の環境 | • |
| 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。 | 0 |
| 2)計画について住民等との間で合意が形成されている。 | 0 |